

2026年7月

HEBEL HAUS

ALL for LONGLIFE

イヒナビ

ihinavi

旭化成ホームズ株式会社
東京法人支店

ゲリラ豪雨・水害から家族を守る家づくり

建物だけでは守れない。土地・排水・外構まで考える防災対策



今年も注意したい ゲリラ豪雨・線状降水帯

「想定外」が当たり前の時代に

近年は短時間に大量の雨が降る「ゲリラ豪雨」や「線状降水帯」が全国で発生しています。
わずか数時間で道路が冠水したり、住宅地に浸水被害が発生したりするケースも少なくありません。
まず大切なのは、“自宅周辺のリスクを知ること”です。

災害への備え①

ハザードマップを確認する

- ✔ 洪水浸水想定区域
- ✔ 内水氾濫区域
- ✔ 土砂災害警戒区域
- ✔ 避難場所



災害への備え②

家族で避難ルールを決めておく

- 避難先はどこ？
- 集合場所は？
- 連絡手段は？

事前に話し合っておくだけでも安心です。

大雨の被害を防ぐ 身近なチェックポイント

排水口の掃除、していますか？

豪雨時の住宅トラブルは、実は排水口や雨どいの詰まりによる雨水侵入が原因になることがあります。

チェックリスト

- ☑ ベランダ排水口
- ☑ 雨どい
- ☑ 側溝まわり
- ☑ 敷地の排水経路



備蓄もアップデート

水害による停電への備え

- 飲料水
- モバイルバッテリー
- 非常食
- 懐中電灯

定期的を確認しましょう。



気象情報を確認する

最近では気象庁の

「キキクル（危険度分布）」

を利用する方も増えています。

以下の危険度を地図上で確認できます。

- ☑ 大雨
- ☑ 洪水・浸水
- ☑ 土砂災害



防災対策に役立つ情報として注目されています。

本当に安心できる住まいとは？

災害の前も、最中も、その後も。
暮らしを守り続けるために

災害対策は「建物」だけではありません

住まい選びでは建物の強さに注目しがちですが、
本当に大切なのは災害時にも家族の暮らしを守り続けられることです。
ヘーベルハウスでは、「トータルレジリエンス（総合防災力）」という考え方を大切にしています。

災害から命と暮らしを守り、災害後もできるだけ早く日常を取り戻せる住まい
を目指しています。

ヘーベルハウスが考える「トータルレジリエンス（総合防災力）」

災害前	災害時	災害後
 土地選び/ハザード確認  排水/外構計画	 防災情報の活用  危険度のメール配信  在宅避難への備え	 太陽光発電  蓄電池  住まいの復旧支援

オーナー様向けサービス

災害時には、正しい情報をいち早く受け取ることが大切です。

ヘーベルハウスのオーナー向けサービス「HEBELIAN NET.(ヘーベリアンネット)」
では、ご自宅の位置を中心に災害危険度情報(キキクル)を確認できる仕組みを提供
しています。さらに、危険度に応じた緊急メール配信により、豪雨時の状況把握や
早めの行動判断にも役立てることができます。

※キキクルは気象庁が提供する災害危険度情報です。

防災に強い住まいを 見て・知って・相談する

ヘーベルハウスを体感する

▶ [展示場来場予約](#)



不動産に関するご相談

▶ [不動産よろず相談会](#)



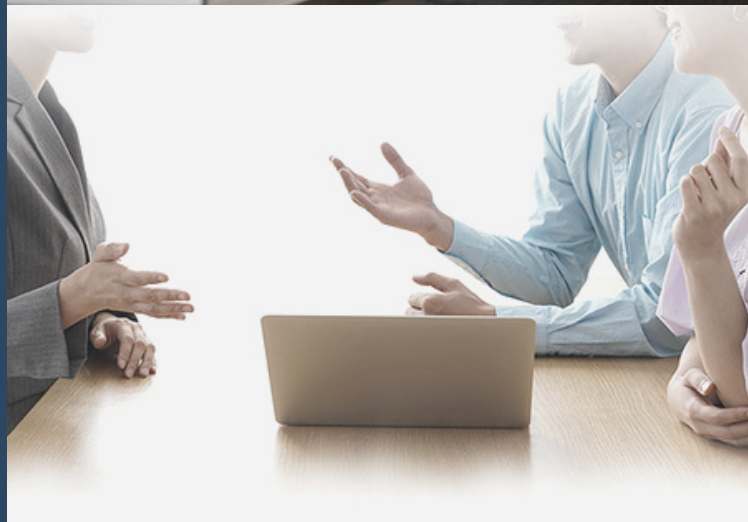
分譲戸建のお知らせ (神奈川エリア)

▶ [港北NT北山田PROJECT](#)



提携特典へのお申込み

▶ [提携特典お申込みフォーム](#)



編集後記

今年も豪雨や台風への備えが気になる季節となりました。

防災というと備蓄や避難グッズに目が向きがちですが、今回調べてみると、「自分の住んでいる場所のリスクを知ること」や「日頃から情報を確認すること」も同じくらい大切だと改めて感じました。

家づくりにおいても、建物の性能だけでなく、土地・排水計画・日頃の備え・情報収集まで含めて考えることが、ご家族の安心につながります。

この機会にぜひ、ご自宅周辺のハザードマップや防災情報も確認してみてください。

皆さまの暮らしに少しでもお役立ていただければ幸いです。

旭化成ホームズ株式会社
東京法人支店

